１．第３１回全国報徳サミット真岡市大会について

はじめに、第３１回全国報徳サミット真岡市大会についてであります。

１１月２８日・土曜日に、第３１回全国報徳サミット真岡市大会を、KOBELCO真岡いちごホール・大ホールにおいて開催いたします。

全国報徳サミットは、二宮尊徳翁の教えや生き方を、現代のまちづくりや人づくりに生かしていくため、尊徳翁ゆかりの全国１７市町村が加盟する「全国報徳研究市町村協議会」により、毎年開催されている大会です。

また、大会前日の１１月２７日・金曜日には、全国報徳研究市町村協議会の総会に出席する各市町村の首長や議長など約５０名の方々が、史跡桜町陣屋跡をはじめとする市内各所を視察する予定となっております。

大会当日は、「報徳精神で切り拓く　未来へのひとづくり・まちづくり」を大会テーマに、当日は、午前９時１５分から尊徳太鼓と真岡ミュージカルによるオープニングイベントで幕を開けます。

開会式に続き、２０回目を迎えた「報徳田」の米づくりについて、これまでの取組や成果を真岡北陵高等学校の生徒の皆さんが発表いたします。

また、基調講演では、成田山新勝寺の伊藤照鏡さんをお迎えし、尊徳翁と成田山新勝寺との関わりについてお話をいただく予定です。

さらに、全国の報徳ゆかりの市町村の首長によるパネルディスカッションでは、報徳の教えをこれからの「ひとづくり」「まちづくり」にどう生かしていくのか、意見を交わしていただきます。

最後に、これからの時代に向けて、報徳の精神を受け継ぎ、実践していくことを確認する「大会宣言決議」を行います。

また、会場ロビーでは、市内小学生による作品展示を行うほか、芝生広場では、真岡市の物産品などの販売や、「けんちん汁」の無料配布なども予定しております。

大会は、一般の方も自由にご参加いただけます。申込み不要、参加費は無料です。

なお、本大会にあわせて、monaca では１１月２８日と２９日の両日、図書館のおまつりであるライブラリーフェスティバル、通称リブフェスを開催し、各部門が連携して報徳サミットに合わせたイベントを展開します。

図書館では二宮尊徳関連資料を特集するほか、館内で尊徳かるたの絵札の応募作品を展示します。また、子育て支援センターでは「あつまれナゾトキハンター」と題し、親子でナゾトキに挑戦しながら、郷土の偉人である二宮尊徳の教え「積小為大」を楽しく学べるイベントを開催します。

市民の皆さまが、尊徳翁や報徳仕法について理解を深める機会ですので、多くの方のご来場をお待ちしております。

２．市役所窓口の受付時間の変更について

次に、市役所窓口の受付時間の変更についてであります。

本市では、現在、窓口受付時間が、職員の勤務時間と同一であるために、市民サービス向上のための業務改善や政策立案に取り組む時間を十分確保できていないという課題があります。

また、主に窓口部門の職員は、開始前の準備や終了後の片付けによる時間外勤務を前提とした勤務体系となっている現状があります。

一方で、本市においては、これまで推進してきたマイナンバーカードを活用した証明書のコンビニ交付やオンライン申請の拡充等により、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税証明書について、令和７年度には、全体の３６％がコンビニ交付となっており、窓口での対応件数は減少しております。

このような状況を踏まえ、「市民サービスの質のさらなる向上」、「行政サービスのデジタル化の推進と、来させない・待たせない・書かせない市役所の実現」、「職員の働き方改革」を目的に、窓口受付時間の変更を試行実施いたします。

まず、窓口受付時間については、現在の「午前８時３０分から午後５時１５分まで」を「午前９時から午後４時３０分まで」と変更いたします。対象はすべての窓口業務とし、本庁舎及び二宮支所において、令和９年１月４日・月曜日から実施いたします。なお、電話対応時間及び職員の勤務時間については、現行どおりといたします。

次に、本庁舎及び二宮支所において、「毎週水曜日と金曜日に午後７時まで」開設している延長窓口については、「毎週水曜日のみ、午後７時ま

で」と変更し、令和９年１月６日・水曜日から開始いたします。開設部署は、本庁舎の市民課、税務課、納税課及び二宮支所といたします。

次に、本庁舎において、「毎月第２・第４日曜日において、午前８時３０分から午後５時１５分まで」開設している休日窓口については、開設時間を「午前９時から正午まで」と変更し、令和９年１月１０日・日曜日から開始いたします。開設部署は、本庁舎の市民課、税務課、納税課といたします。

なお、現在開設している水道課の延長窓口及び休日窓口は、窓口利用状況や、口座振替をはじめコンビニエンスストアにおいての支払い、PayPayやｄ払いといったスマートフォンアプリを使用した納付など、料金納付方法の多様化が進んでいることにより廃止いたします。

市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

３．恋活パーティーの開催について

次に、恋活パーティーの開催についてであります。

この事業は、出会いを希望する方へ、一緒に楽しく過ごす出会いの機会を提供する事業で、１１月２２日・日曜日・午後２時から、井頭温泉チャットパレスで開催いたします。

パーティーは、ＦＭ栃木ラジオＤＪなどでおなじみの永井塁さんの進行により、世界に一つだけ宝石のように輝くジュエルソープ作りのワークショップや、スイーツビュッフェを囲んで会話を楽しんでいただくなど、参加される方同士が楽しく交流できるプログラムとなっております。

対象は、男性が市内在住または市内在勤、もしくは、今後、真岡市内に住む意思のある２０歳から３９歳までの独身の方、女性は２０歳から３９歳までの独身の方です。男女各１０名程度を募集いたします。参加費は、男性 3,000 円、女性 2,000 円です。

お申し込みは、市またはとちぎ結婚支援センターのホームページから、１１月１２日・木曜日までとなります。

詳しい内容は、出会い結婚サポートセンターまでお問い合わせください。

４．ＦＭもおか開局６周年記念イベントの開催について

次に、ＦＭもおか開局６周年記念イベントの開催についてであります。

開局日である１１月１５日・日曜日の午前１０時から、真岡市公民館大内分館でエフエム真岡の主催により開催されます。

会場では、アマチュア音楽の振興を支援しているＮＰＯ法人「奏」の演奏のほか、真岡市市民活動推進センター「コラボーレもおか」の登録団体にご協力いただき、鳳流新舞踊による新舞踊の披露、民話の会の“花もめん”による民話語り、竹真会による竹はり画の作製体験、銀の ORIGAMI による折り紙を使ったクリスマス飾り制作体験が行われます。

また、大内中学校のコミュニティスクールの取り組みとして、生徒の皆さんにイベント運営にご協力いただく予定です。

また、サテライト会場として、「地域の歴史・文化財の学びと伝承」をテーマに、旧大内村役場の建物である市登録文化財「大内資料館」を一般公開いたします。

館内では、市内の発掘調査での出土品の展示を大内歴史文化研究会の会員による解説付きでご覧いただけるほか、奈良時代の芳賀郡の役所跡とされる遺跡のジオラマなども特別展示いたします。

入場無料です。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

５．ふるさと納税イベント出展について

次に、ふるさと納税イベント出展についてであります。

本市の特産品である、いちごの魅力を広く発信し、真岡市の認知度とふるさと納税の寄附拡大を図るため、１１月に開催される２つの大型ふるさと納税イベントに出展いたします。

出展するイベントは、１１月２２日、２３日に幕張メッセで開催される「楽天超ふるさと納税祭」と、１１月２８日、２９日にパシフィコ横浜で開催される「チョイス大感謝祭」で、いずれも市として初めての単独出展となります。

会場では、日本一のいちごのまち・真岡市をＰＲするため、来場者が楽

しみながら参加できる「いちごおみくじ」を実施いたします。
　これは、本市のＳＮＳなどをフォローしていただいた方に、おみくじに挑戦していただき、その結果に応じて、真岡産いちごやいちごのジャムをプレゼントするものです。
　また、参加者全員に、イベント限定の「もおかぴょんオリジナルカード」を配布し、真岡市への親しみを感じていただくとともに、ふるさと納税返礼品の魅力を紹介してまいります。
　今回の出展を通じて、真岡のいちごのおいしさや本市の魅力を直接伝え、新たな寄附者の獲得につなげるとともに、ＳＮＳ等を活用した継続的な情報発信により、真岡市のファンの拡大を図ってまいります。

６．第３４回真岡市大産業祭の開催について

　次に、第３４回真岡市大産業祭の開催についてであります。
　１１月２３日・月曜日の勤労感謝の日に市民公園や久保講堂南側砂利駐車場を主な会場として開催いたします。
　この大産業祭は、複数のイベントが一堂に会する、秋の一大イベントで、毎年多くの来場者でにぎわいます。
　まず、市民公園で実施される真岡地区ＪＡまつりでは、新鮮な農産物や日用品の大特価販売をはじめ、お米 1 合をお玉ですくい上げる「お米１合ぴったりチャレンジ」やポン菓子の無料配布などが行われるほか、本市と防災協定を締結しております埼玉県桶川市の物産品の販売も行われます。
　久保講堂南側を中心に実施される商工会議所の産業祭では、地元商店及び事業所などの出店、青空市が行われるほか、パトカー、白バイ、自衛隊の特殊車両の展示などが行われます。
　KOBELCO 真岡いちごホール周辺では、子どもまつり、環境展、消費者展や消防車両・救急車の展示が実施され、子ども会育成会によるバザー、模擬店、クイズ大会などのほか、フードドライブやフリーマーケット、真岡工業高校の生徒の皆さんによる電動ミニＳＬ運行やメタル輪ゴム銃を使った射的などが行われます。
　ふれあい福祉プラザ駐車場では、環境展の一つとして、電気自動車の展

示やエコドライブ体験が行われます。その他にもさまざまなイベントが盛りだくさんの１日となります。

また、当日は、各地区を回る大産業祭周遊バスも無料運行いたしますので、多くの皆さまのお越しをお待ちしております。

７．その他

（1）いたどまち＆どんとこい広場の音楽祭の開催について

（2）2026 シーズン ザ・ファイナル！いがしらふぁーむ大感謝祭の開催について

（3）真岡グリーンツーリズム推進協議会事業について

（4）台湾斗六市朝食交流会について

事務局から、その他としまして４点お伝えいたします。

（1）いたどまち＆どんとこい広場の音楽祭の開催について

まず、いたどまち＆どんとこい広場の音楽祭の開催についてです。

１１月１５日・日曜日、久下田駅前どんとこい広場で開催されます。この「いたどまち」は、にのみや商工会が中心となって開催する二宮地区の秋のイベントで、例年、多くの来場者でにぎわっています。

焼きとりや唐揚げなどの模擬店やキッチンカーのほか、今回新たに、リサイクルの大切さについて理解を深めてもらう機会として、お子さまを対象にアルミ素材を活用した小物作りの「アルミ工作体験」を、市内企業の株式会社アムテック様の協力を得て開催いたします。

また、音楽祭では、久下田中学校・物部中学校の合同吹奏楽部、せんだん幼稚園の童楽鼓や尊徳太鼓などが出演する予定です。また、音楽祭の最後には誰でも参加ができる「ビンゴゲーム」も行われます。

詳細については、「にのみや商工会」までお問合せください。

（2）2026 シーズン ザ・ファイナル！いがしらふぁーむ大感謝祭の開催について

次に、２０２６シーズン ザ・ファイナル！いがしらふぁーむ大感謝祭の開催についてです。

１１月２１日・土曜日に、いがしらリゾートの収穫体験農場「いがしらふぁーむ」で、今シーズンの感謝を込めた収穫祭を開催いたします。

より多くの方にご来場いただくことを目的に、１組1,500円の大特価で、はくさいやナスなどの野菜を収穫することができます。

開催時間は午前９時からと１０時３０分からの２部制で、定員は各部２０組までの先着４０組で、１組当たりの人数は最大４名までとなります。

申込方法など詳細は、ウィークリーニュースもおかや市ホームページ、いがしらリゾートのホームページで随時お知らせいたします。

（3）真岡グリーンツーリズム推進協議会事業について

次に、真岡グリーンツーリズム推進協議会事業についてです。

本市農業や農産物の魅力を市内外に発信するため、農業体験会や収穫した農産物を利用した料理教室など、様々な事業を実施しております。

１１月２９日・日曜日に「まいて！そだてて！まぜまぜみそづくり教室」２つ目の工程となる大豆の収穫体験を、また、１２月５日・土曜日に「国産ゴマの脱穀体験会」を開催いたします。

申込方法や参加費など詳細は、ウィークリーニュースもおかや市ホームページ、真岡グリーンツーリズム推進協議会のインスタグラムで随時お知らせいたします。

（4）台湾斗六市朝食交流会について　※資料参照

次に、台湾斗六市朝食交流会の開催についてです。

本市の友好都市である台湾斗六市とオンラインでつなぎ、台湾の定番朝食「蛋餅（タンビン）」を一緒に作りながら交流深めるイベントを、真岡

市国際交流協会との共催により開催いたします。

日時は、11月１５日・日曜日・午前１０時から１１時３０分で、会場は二宮コミュニティーセンター調理室です。

対象は、市内在住の方で、定員は１５名です。定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。参加費は３００円です。

申し込み期間は、１０月３０日・金曜日までで、オンラインフォームからのお申込みとなります。

斗六市や台湾の食文化の魅力を知っていただくとともに、両市の交流をより身近に感じていただく機会になればと考えております。多くの皆さまのご応募をお待ちしております。